

○目次
序 調査の概要
1. これからの望ましい「とちぎ」の姿
2. “とちぎ”の現状評価と、これからの取組の必要性
3. 市町村の重点推進項目
4. 市町村の特色ある地域づくり
5. 県の新しい総合計画に対する意見・要望

序 調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、「新しい総合計画」策定にあたり、県内の市町村長の意向を調査し、計画に反映させることを目的に実施したものである。

(2) 調査項目

- 問1 これからの望ましい「とちぎ」の姿
- 問2 “とちぎ”の現状評価と、これからの取組の必要性
- 問3 市町村の重点推進項目
- 問4 市町村の特色ある地域づくり
- 問5 県の新しい総合計画に対する意見・要望

なお、問1と問2は、本年2月に実施した県民意向調査（5,000人対象）と同じ項目である。

(3) 調査の実施方法

この調査は、県内全市町村長あて、本年5月に郵送により実施したものである。

集計上の区分

地域	対象数	市	町	村
県北地域	21	大田原市、黒磯市、塩原町、黒羽町、那須町、西那須野町、湯津上村、日光市、今市市、足尾町、藤原町、栗山村、矢板市、塩谷町、氏家町、高根沢町、喜連川町、南那須町、烏山町、馬頭町、小川町		
県央地域	14	宇都宮市、上三川町、河内町、壬生町、石橋町、上河内町、鹿沼市、粟野町、真岡市、二宮町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町		
県南地域	14	小山市、南河内町、国分寺町、野木町、栃木市、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、西方町、足利市、佐野市、田沼町、葛生町		
〔市・町村別構成〕		〔地域別構成〕		
市	12(24.5%)	県北地域	21(42.9%)	
町村	37(75.5%)	県央地域	14(28.6%)	
		県南地域	14(28.6%)	